



ESTELLE

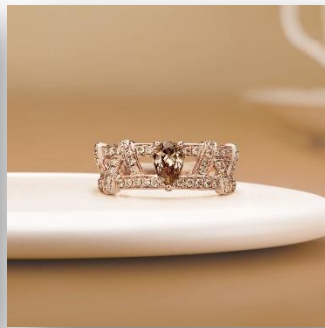
第61期(2019年3月期) 第2四半期決算説明資料



2018年11月

証券コード:7872 東証1部

エステールホールディングス株式会社



2019年3月期 第2四半期決算概要

1. 第2四半期決算ハイライト
2. 第2四半期決算サマリー
3. 連結損益計算書の概要
4. 既存店売上高の動向(As-meエステール単体ベース)
5. 連結貸借対照表の概要
6. 財務の状況
7. キャッシュフロー計算書の概要
8. 店舗展開の状況
9. 通期業績予想(連結)
10. 配当実績と予定

1. 第2四半期 決算ハイライト

(単位:百万円)

	2017/9 (前第2四半期)	2018/9 (当第2四半期)	前年同期比 増減率
売上高	15,613	15,652	0.3%
営業利益	481	280	△41.8%
経常利益	436	247	△43.4%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	108	△70	-

2. 第2四半期 決算サマリー

当第2四半期連結累計期間の売上高は、宝飾品事業の店舗数減少による売上高減を食品販売・飲食店事業の寄与などにより、前年同期比0.3%増となったものの、売上総利益率は、利益率の低い食品販売事業の影響により△1.4ポイント低下し、食品販売・飲食事業の店舗数拡大など販売費が先行し、営業利益、経常利益ともに前年同期比で減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、不採算店の減損損失の計上などもあり70百万円の損失となりました。

- 売上高は前年同期比0.3%増。売上高総利益率は△1.4ポイント低下。
その結果、売上総利益は同△2.0%減。
- 営業利益は、販売費の微増により前年同期比△41.8%減の280百万円を計上。
- 経常利益は、主に海外子会社での為替差損の計上もありましたが、247百万円を計上。
親会社株主に帰属する四半期純利益は、70百万円の損失。

3. 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	2017/9 (前期)	2018/9
売上高	15,613	15,652
売上原価	5,782	6,014
売上総利益	9,830	9,638
販管費	9,349	9,358
営業利益	481	280
営業外損益	△44	△33
経常利益	436	247
特別損益	△90	△130
親会社株主に帰属する 四半期純利益	108	△70

【 主な収益変動要因 】

■ 売上高は、前年同期とほぼ同水準

宝飾品事業の店舗数の減少などによる売上高減を食品販売・飲食事業でカバーし前年同期比+0.3%増の39百万円の増加。売上総利益率は61.6%と前年同期(63.0%)と△1.4ポイント低下。売上総利益は192百万円減少。

■ 販管費は、宝飾品事業の不採算店舗の圧縮による販売費の減少がありましたが、食品販売・飲食事業の増加により前年同期比+0.1%増の+9百万円増加。

■ 営業利益は食品販売・飲食事業の事業拡大による販売費の増加により、前年同期比△201百万円減少。売上高営業利益率は1.8%。

■ 営業外損益は、為替差損益の影響で、前期は46百万円の差損でしたが、当期は28百万円の差損に収まったこともあり、経常利益は247百万円となりました。

■ 特別損失の主なものは、不採算店の減損損失が93百万円と事業損失引当金繰入額29百万円。

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益は、70百万円の損失。

4. 既存店売上高の動向 (As-meエステル単体ベース)

既存店売上高増減率(前年同期比)

	上期	下期	通期
2017/3	100.5%	100.2%	100.3%
2018/3	101.3%	102.1%	101.7%
2019/3	101.4%		

5. 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	2018/3 (前期末)	2018/9
流動資産	24,461	25,151
固定資産	8,679	8,575
資産合計	33,141	33,726
流動負債	11,126	11,513
固定負債	8,470	9,225
負債合計	19,597	20,738
株主資本合計	13,419	12,877
その他の包括利益 累計額合計	62	50
純資産合計	13,544	12,988
負債純資産合計	33,141	33,726

【 主な財政状態の変動要因 】

■流動資産は前期末比+690百万円の増加。主な科目の増減は、現預金+963百万円、棚卸資産が+117百万円の増加。売掛金が△359百万円の減少となった。

■固定資産は前期末比△104百万円の減少。有形固定資産+16百万円の増加と敷金・保証金が△107百万円およびのれんの償却△28百万円減少したことが主因。

■この結果、総資産は+585百万円の増加。

■負債合計は、前期末比+1,141百万円の増加。主な増加要因は、借入金の増加が+1,119百万円、事業損失引当金+29百万円、役員退職慰労引当金+25百万円、賞与引当金+15百万円。

一方減少は、支払手形及び買掛金が△37百万円、退職給付に係る負債が△36百万円減少したことが主因。

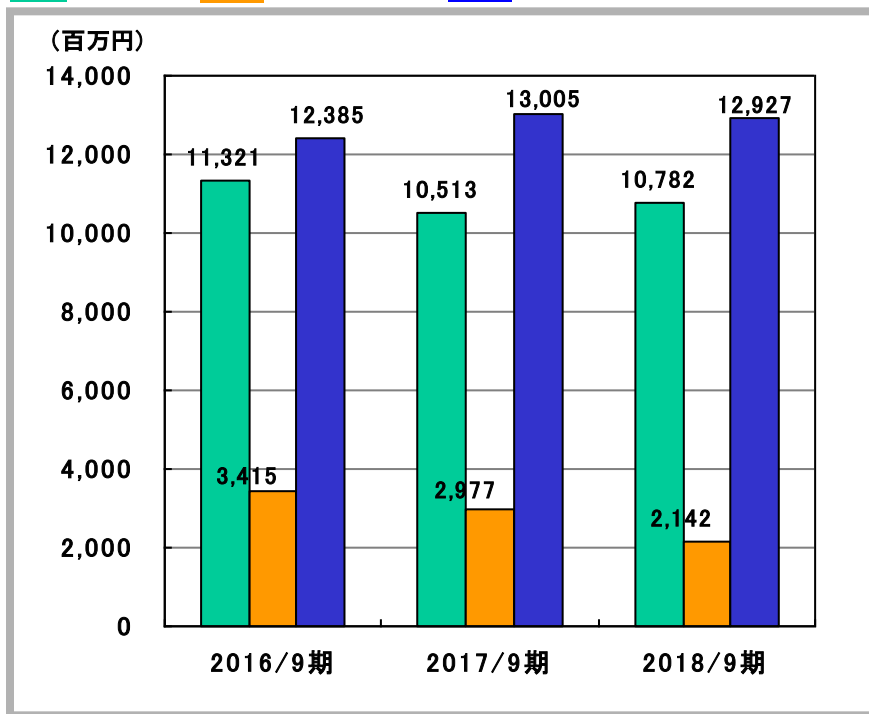
■純資産は、前期末比△556百万円減少。主な要因は、配当金の支払△324百万円、自己株式の買付△148百万円、四半期純損失△70百万円。

自己資本比率は、38.3%。

6. 財務の状況

■ ネット借入金と自己資本の推移

借入金 ネット借入金 自己資本



●借入金は減少、現預金を控除したネットの借入金は20億円台に減少。

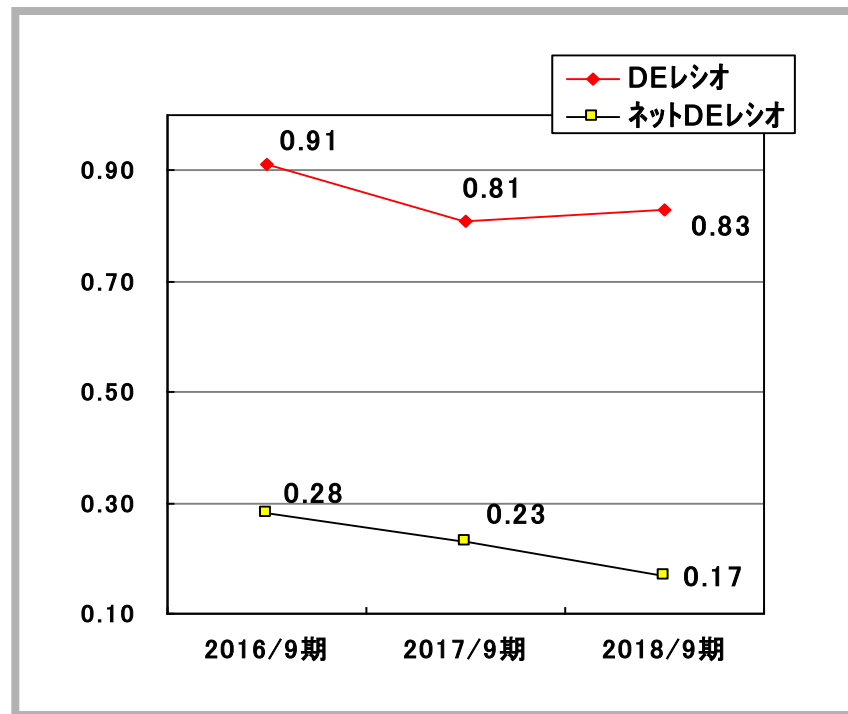
(ネット借入金=借入金-現預金)

(自己資本=株主資本+その他の包括利益累計額)

■ ネットDEレシオの推移

DEレシオ=借入金÷自己資本

ネットDEレシオ=(借入金-現預金)÷自己資本



●借入金の減少、自己資本の増加を受けDEレシオも0.8台前半へ
ネット借入金ベースでは0.17へ。

7. キャッシュフロー計算書の概要

(単位:百万円)

	2017/9 (前期)	2018/9
営業活動による キャッシュフロー	557	564
投資活動による キャッシュフロー	△1,120	△286
財務活動による キャッシュフロー	205	645
現金及び現金同等物 の増減額	△359	919
現金及び現金同等物 の期末残高	7,536	8,597

【主なキャッシュフローの内容】

【営業活動CF】

(資金増加要因)

税金等調整前四半期純利益 117百万円
減価償却費 280百万円
売上債権の減少 358百万円
その他の流動資産・負債等のその他 173百万円 など

(資金減少要因)

法人税等支払額 196百万円
未払金の減少 121百万円
たな卸資産の増加 117百万円
以上により営業活動CFは 564百万円 の増加。

【投資活動CF】

(収入)

敷金保証金の返還 237百万円

(支出)

新規出店、改装等の固定資産の取得 312百万円
投資その他資産の支出 86百万円
敷金保証金の差入 81百万円 など
以上により投資活動CFは 286百万円 の支出。

【財務活動CF】

(収入)

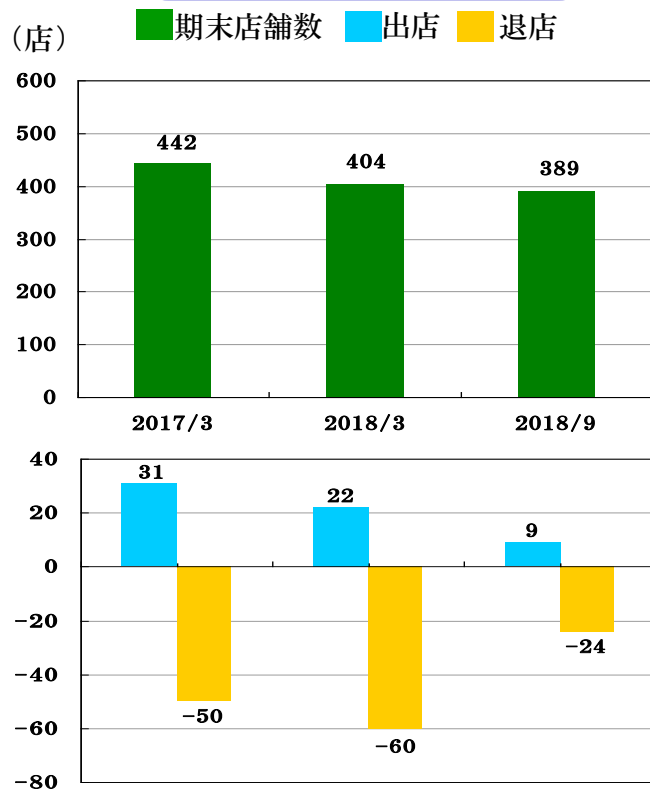
長期借入金の増加 1,119百万円 (純額)

(支出)

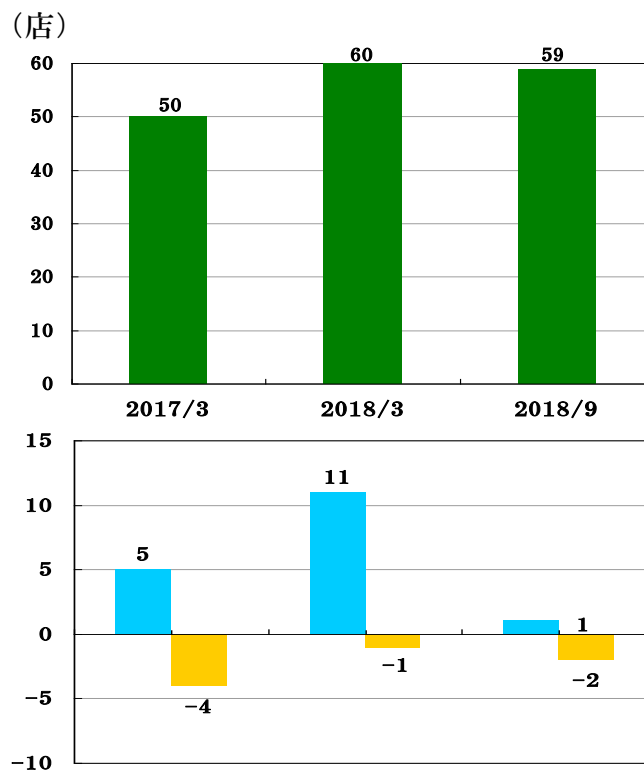
配当金支払 324百万円
自己株式取得による支出 148百万円 など
以上により財務活動CFは 645百万円 の収入。

8. 店舗展開の状況

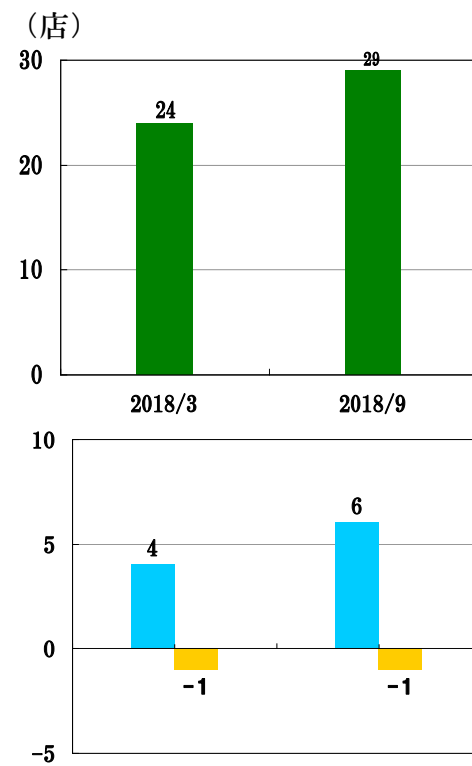
宝飾専門店 『As-meエステール』



メガネ専門店 『キンバレー』



食品販売・飲食店 『ウイレッジヴァンガードブレース』



(注1) As-meエステールが2018年3月に吸収合併した(株)BLOOMの店舗数は、As-meエステールに含んでおります。

(注2) As-meエステールは上記の他に11店舗でブランド展開(コーナー名「タンジェ」「グッドネス」)

(注3) 宝飾品海外店舗は以下の通り

・ベトナム：ハノイ(3) ハイフォン(1) ホーチミン(2) ・カンボジア：プノンペン(2)

9. 通期業績予想(連結)

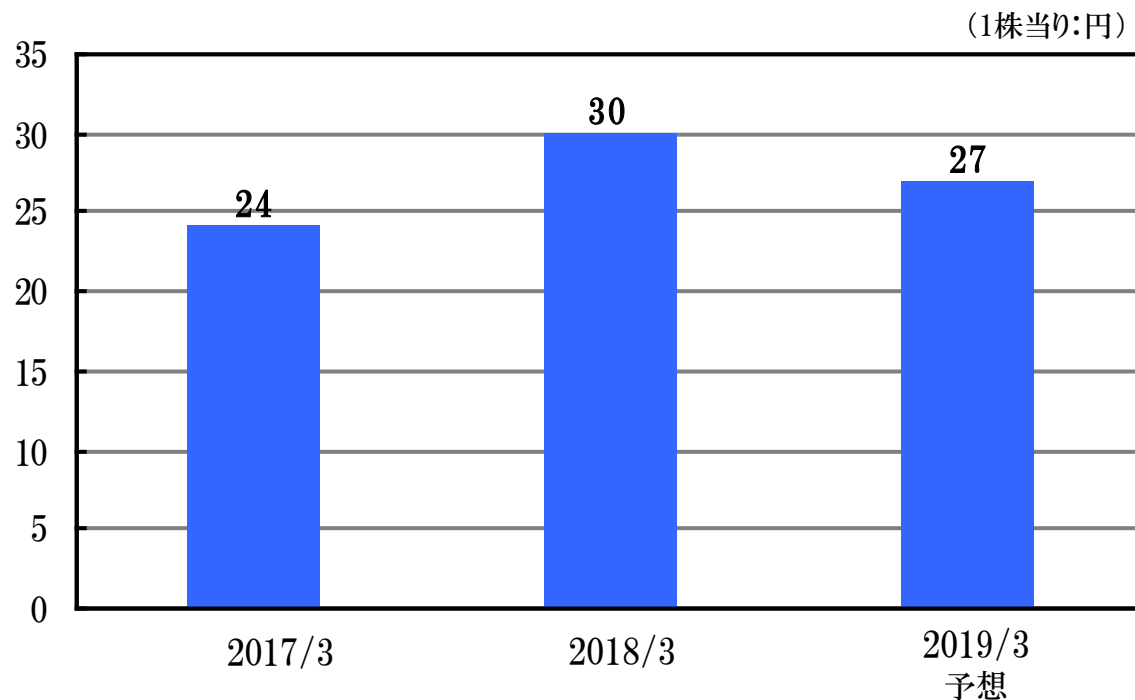
(単位:百万円)

	2018/3	2019/3 (業績予想)	前期比 増減率
売上高	32,686	33,000	1.0%
営業利益	1,545	1,605	3.9%
経常利益	1,528	1,580	3.4%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	827	650	△21.4%

■売上高は、宝飾品事業では不採算店舗の整理により減少しますが、食品販売・飲食店事業の寄与などにより、前年同期比314百万円(1.0%)増を見込んでおります。

■「顧客層の拡大」に向けた諸施策を引き続き展開するとともに、多様化するお客様のニーズに対応するため、アクセサリーからジュエリーまで魅力的な商品展開を強化し、お客様から信頼される店舗運営に取り組み営業基盤の充実を目指します。また、眼鏡事業や食品販売・飲食店事業についてもグループの柱として企業体質や収益力強化に取り組み、販売促進・営業企画に力点を置いたメリハリのある経費配分と経営管理体制の強化を行ないます。以上の施策により、前年同期比で営業利益 3.9%増、経常利益 3.4%増、親会社株主に帰属する当期純利益は△21.4%減を見込んでおります。

10. 配当実績と予定



2018年3月期は、普通配当を3円増配の27円、会社設立60周年記念配当3円を追加して1株あたり30円の期末配当をお支払いしました。
2019年3月期は、普通配当として27円をお支払いする予定です。

【お問い合わせ先】

エステールホールディングス株式会社
管理本部

TEL：03-5777-5120

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転載などを行われないようにお願い致します。